

水源の状況と天候の見通し

(7月～9月)

1	東海地方の天候（6月）	1
2	ダム地点の降水量（6月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（7月～9月）	4

平成30年7月3日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

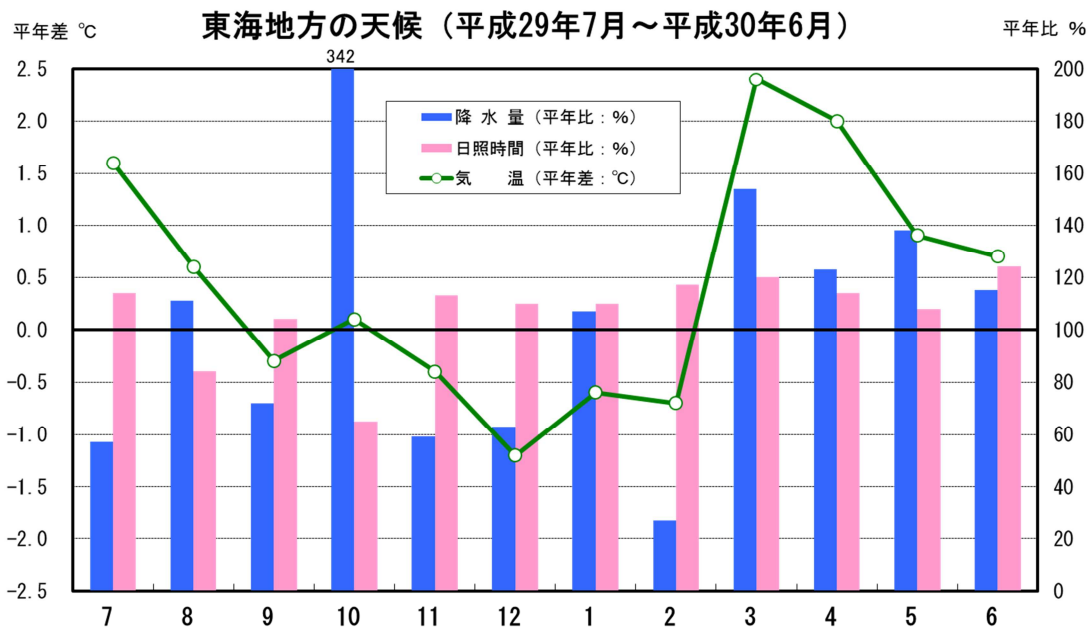
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(6月)

上旬から下旬前半までは、梅雨前線が日本の南海上から南岸に位置しやすく、前線の影響で大雨となった日もありましたが、この時期としては高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。下旬後半からは梅雨前線が日本海に停滞し、梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため曇りや雨の日が多く、岐阜県では大雨となりました。なお、東海地方は6月6日ごろ梅雨入り（速報値）したと見られます。

月平均気温は「平年より高い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「平年よりかなり多い」となりました。

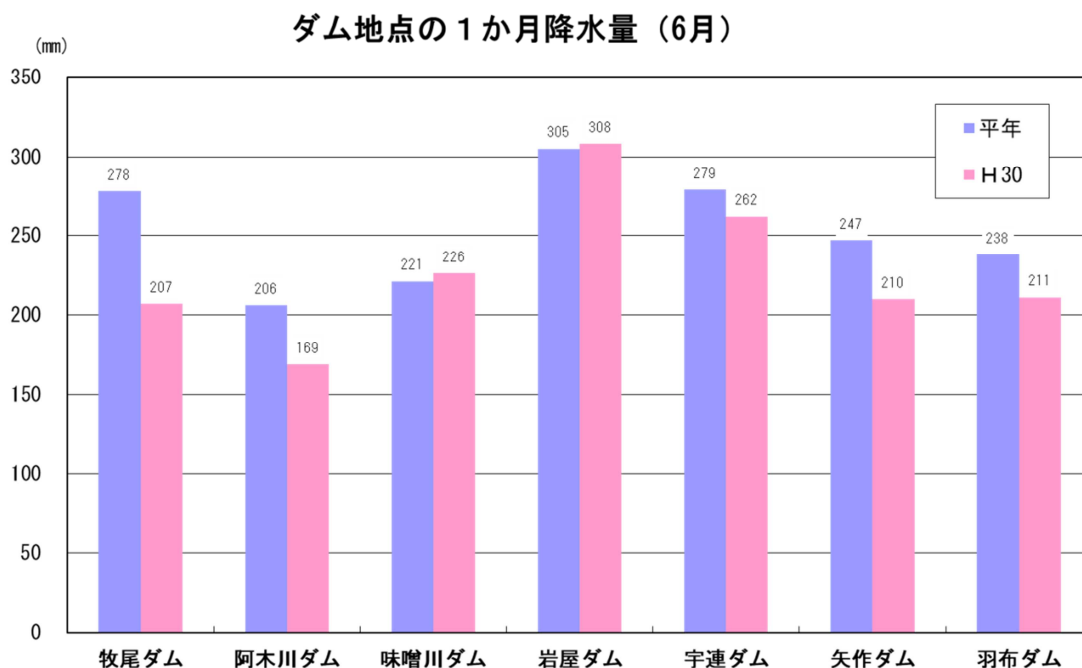
(名古屋地方気象台 平成30年7月2日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(6月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比90%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

平成30年6月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H30.6.30

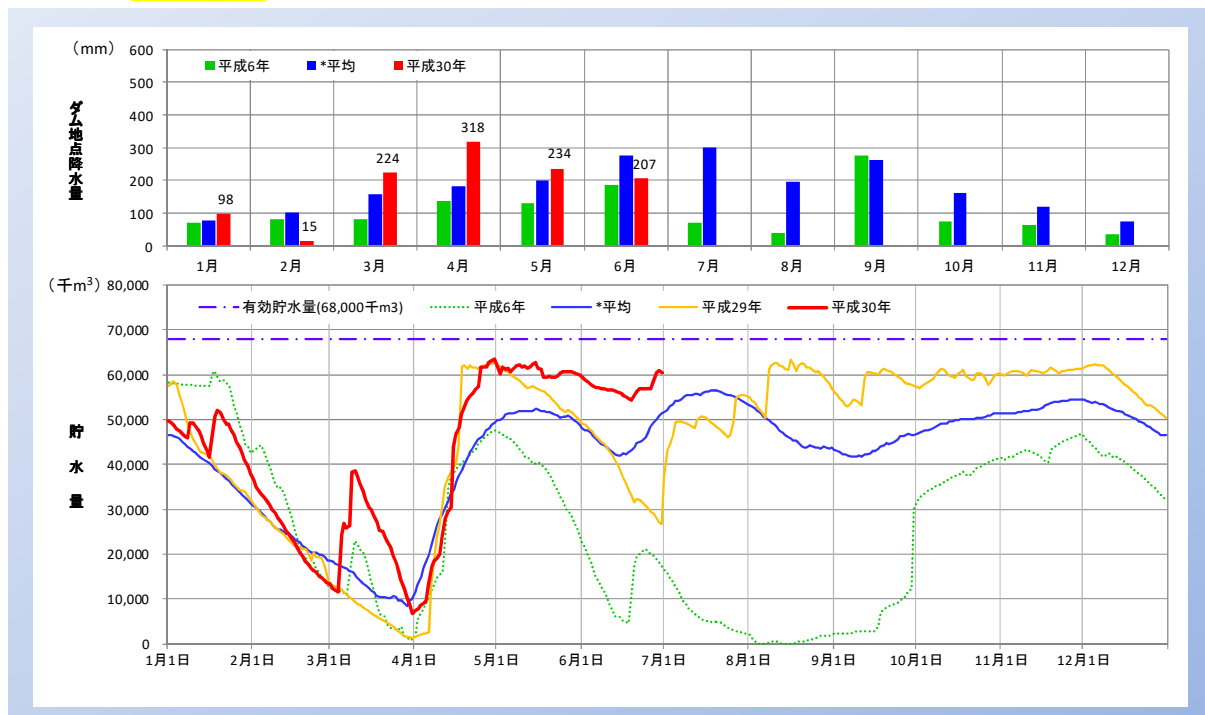
水 源	利水容量 (千m ³)	貯 水 量 (千m ³)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	60,481	88.9	75.5	+ 13.5
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	88.9	+ 11.1
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	96.5	+ 3.5
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	91.6	+ 8.4
豊川水系					
宇連ダム	28,420	24,641	86.7	71.5	+ 15.2
豊川用水全体	51,820	46,970	90.6	78.0	+ 12.6
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	42,900	85.8	79.4	+ 6.4
羽布ダム	18,461	17,419	94.4	74.7	+ 19.7

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **60,481 千m³** 6月30日 現在

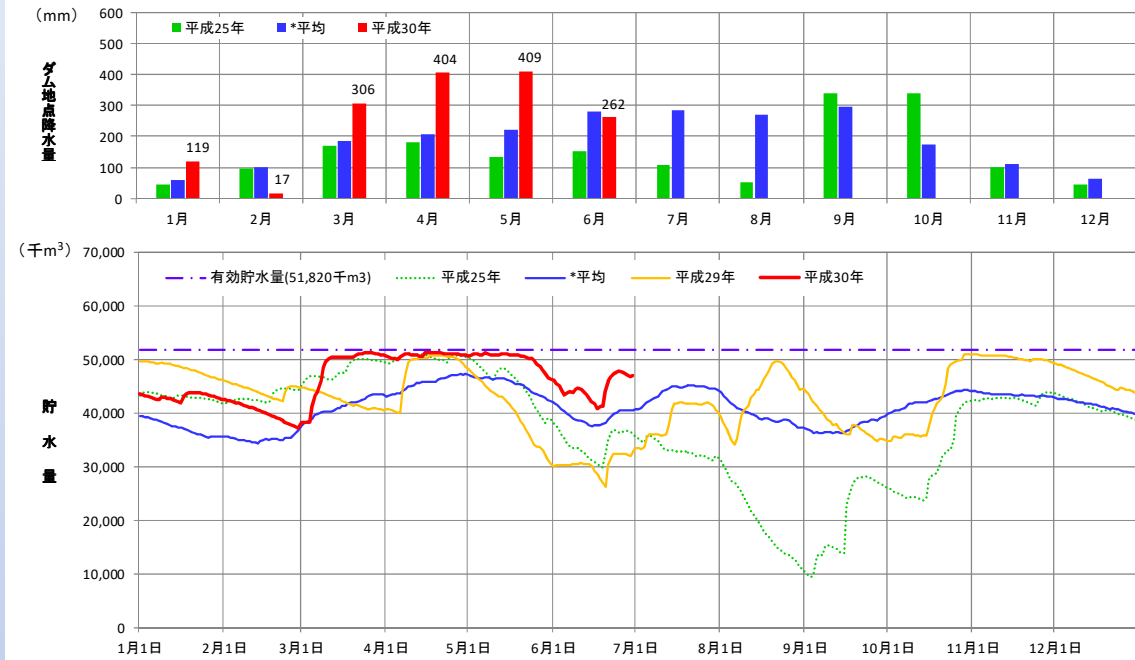


*平均: 昭和37年1月から平成29年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

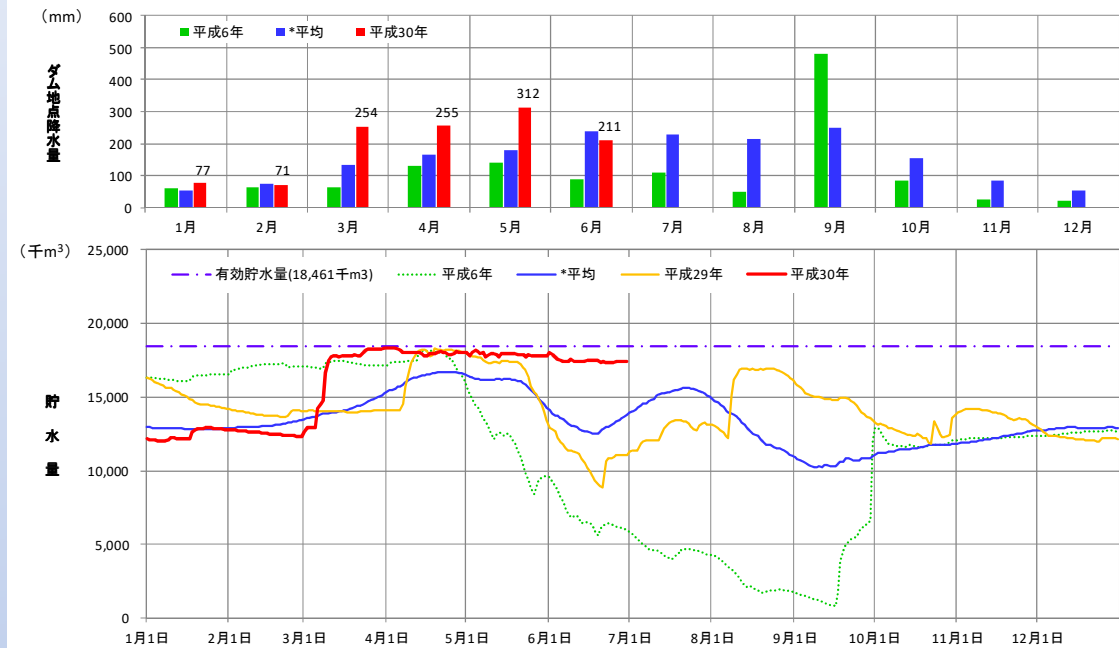
貯水量 **46,970 千m³** 6月30日 現在



*平均: 平成14年4月から平成29年12月 (雨量は昭和43年4月から平成29年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,419 千m³** 6月30日 現在



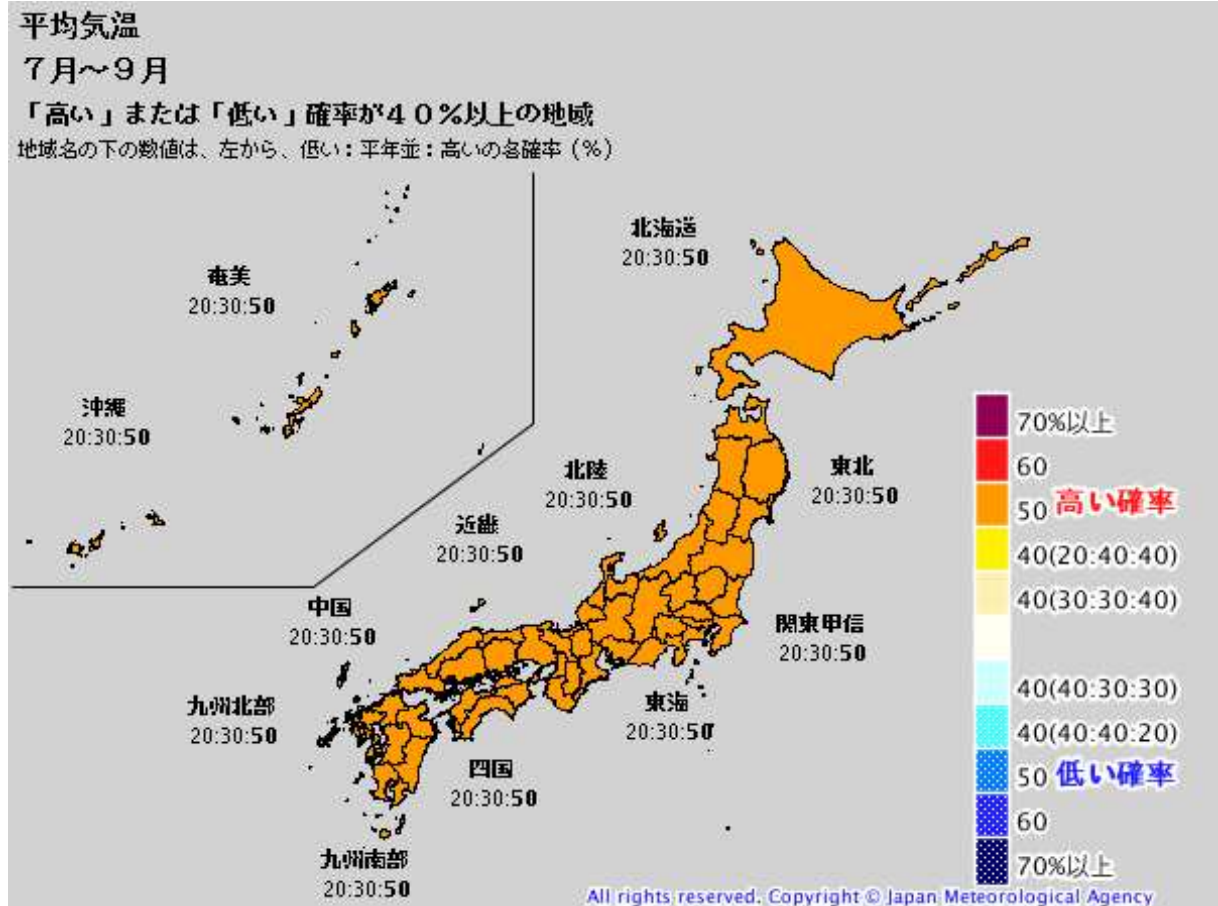
*平均: 昭和39年1月から平成29年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(7月~9月)

(名古屋地方気象台 平成 30 年 6 月 25 日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般（7月～9月）の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。



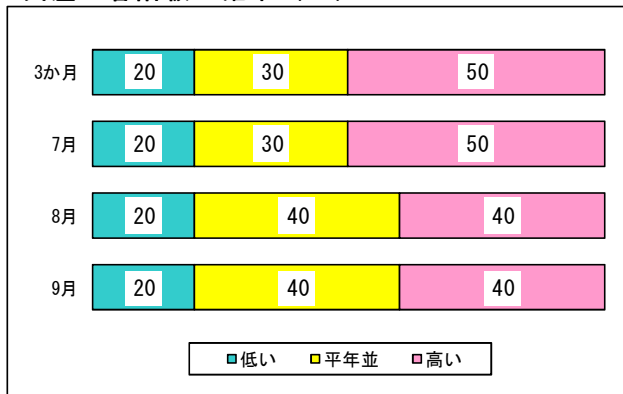
同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、7月は[+3]、8月と9月は[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%)

(東海地方)



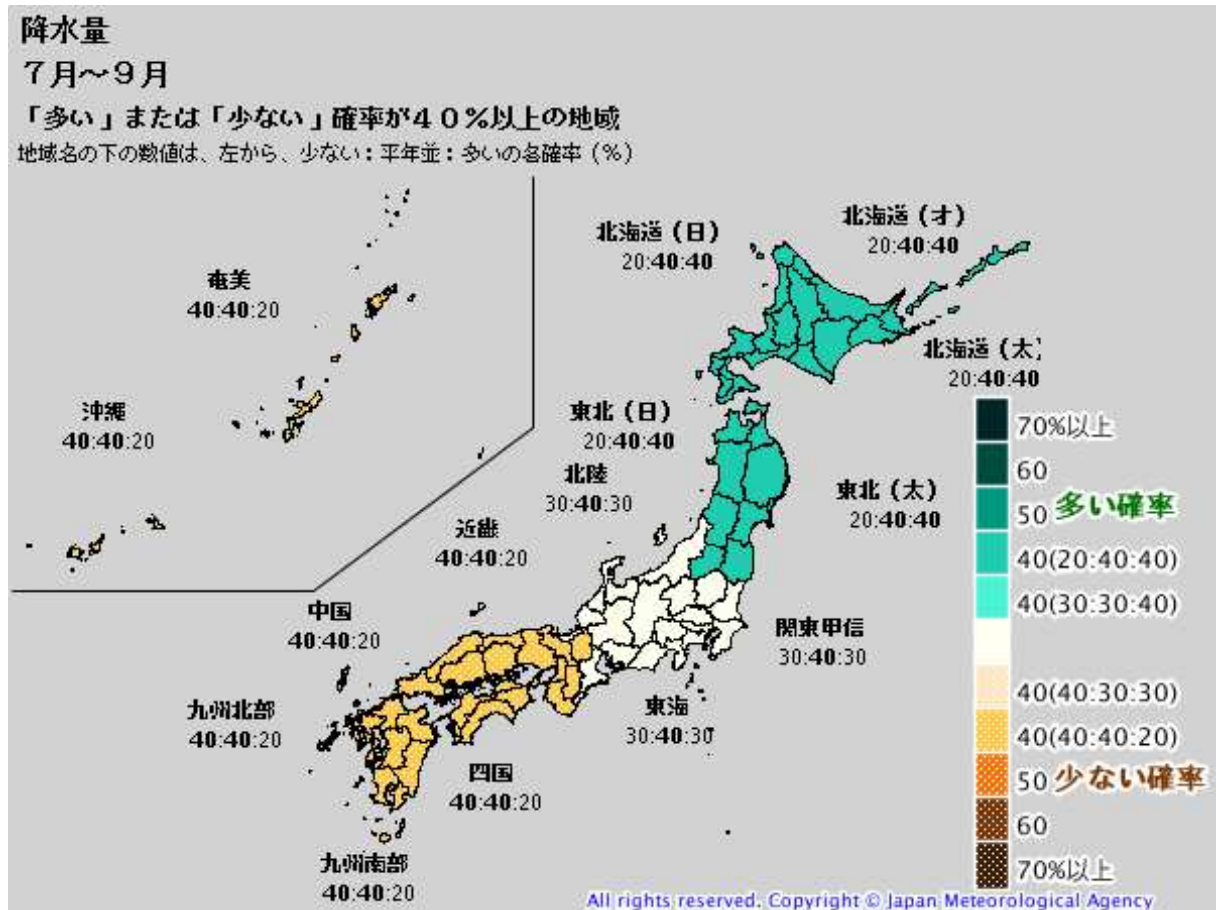
各階級の確率と等級

(東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	7月	8月	9月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50	●	●		
	+2	20:40:40			●	●
	+1	30:30:40				
0						
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（7月～9月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

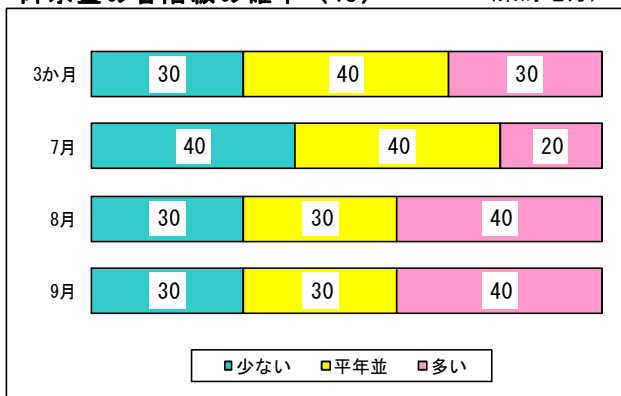


同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、7月は[-2]、8月と9月は[+1]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	7月	8月	9月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40			●	●
0			●			
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20		●		
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				